

経営比較分析表（平成30年度決算）

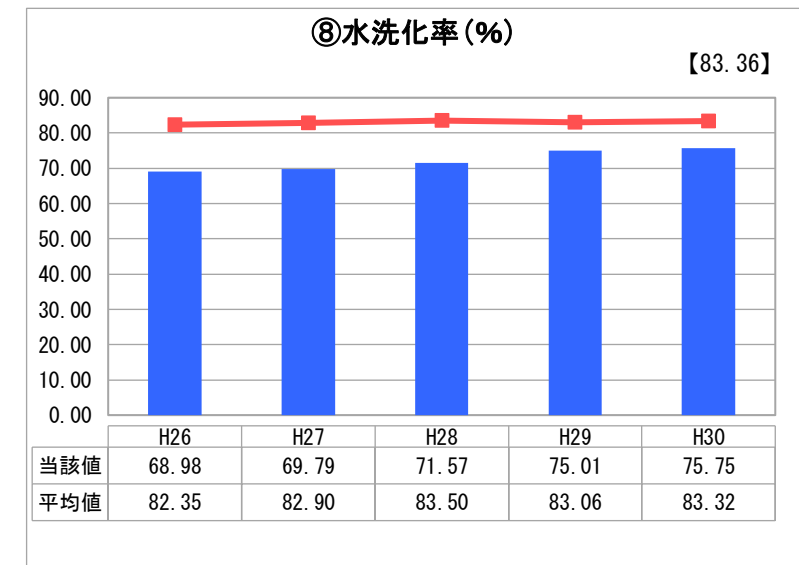
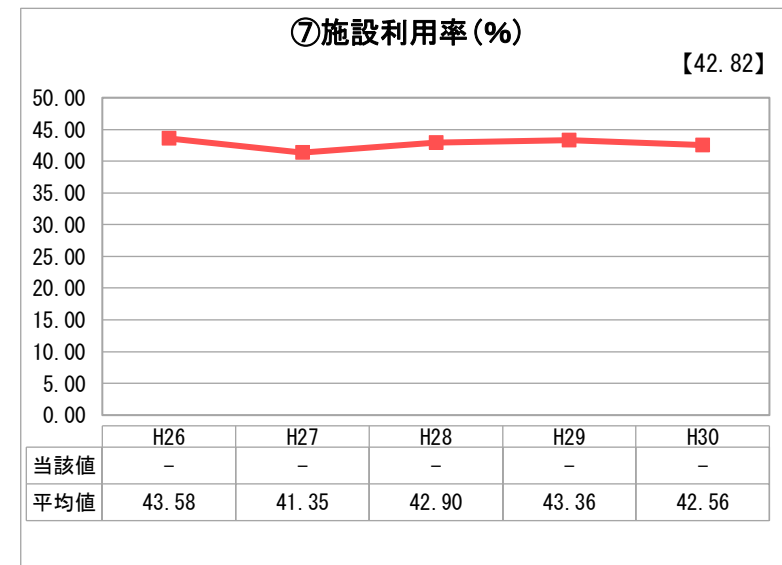
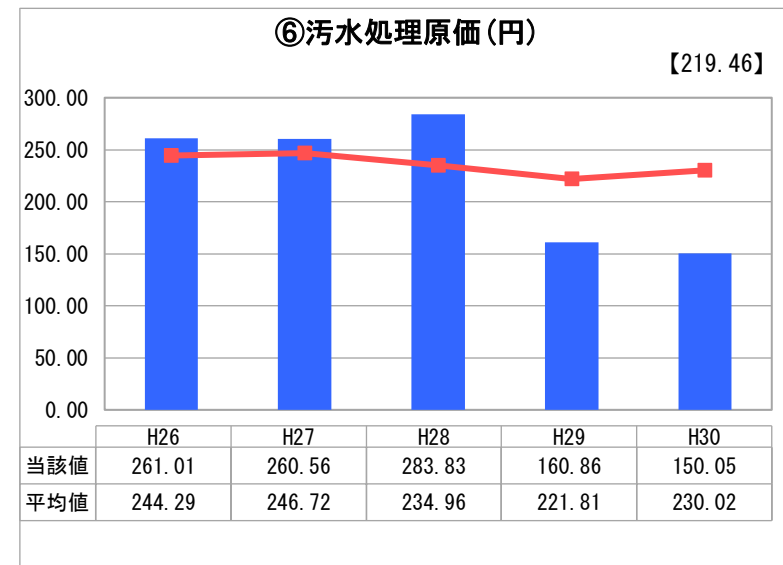
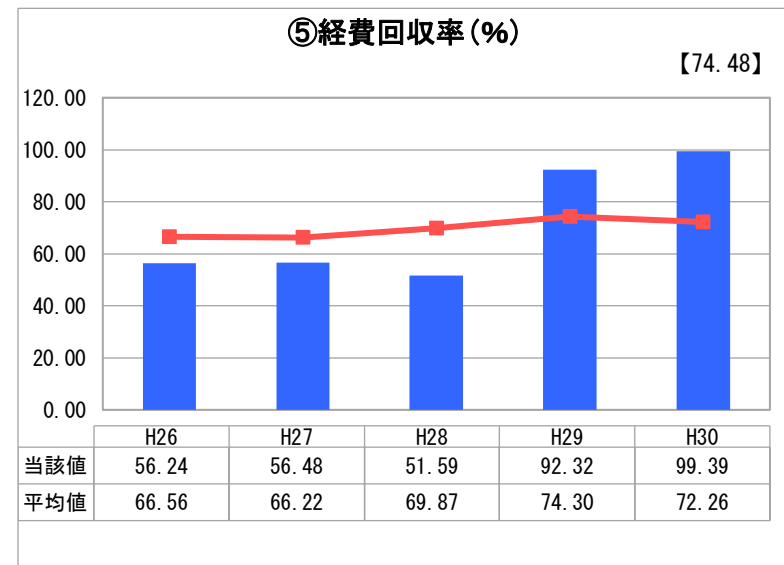
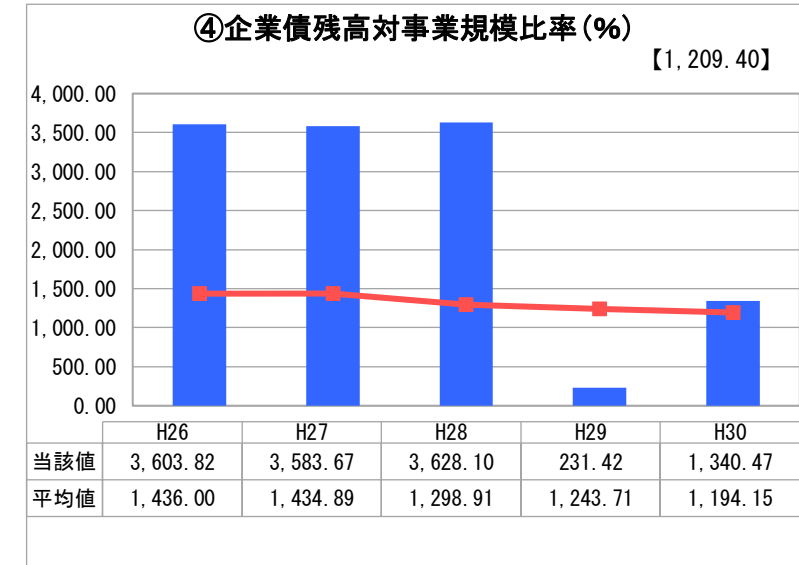
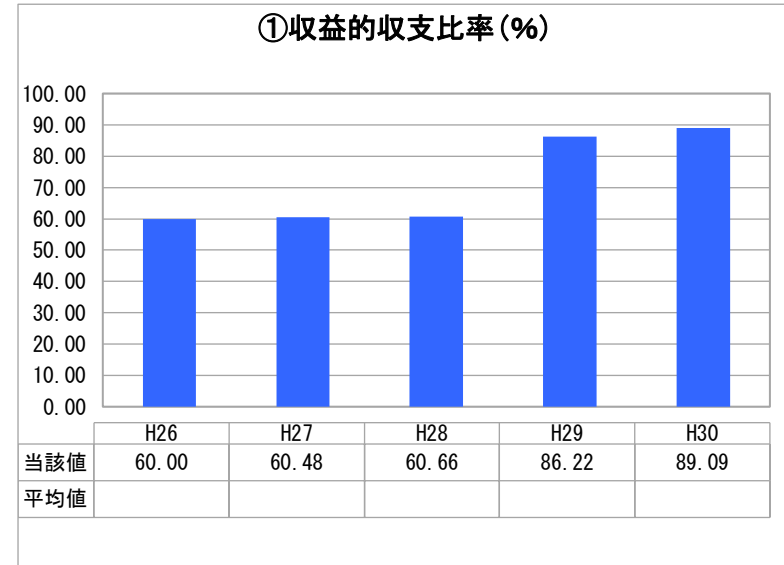
福井県 越前市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	7.89	100.00	2,624

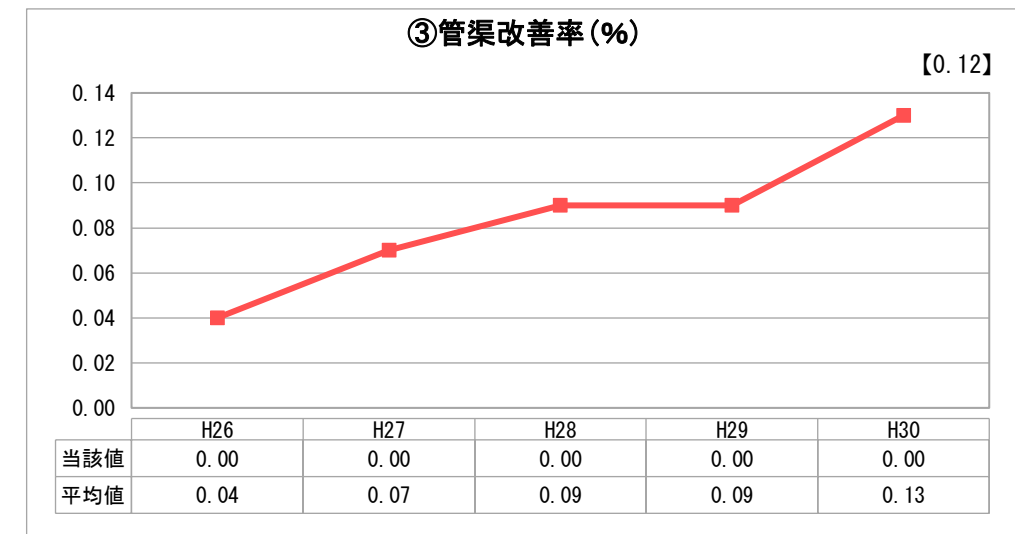
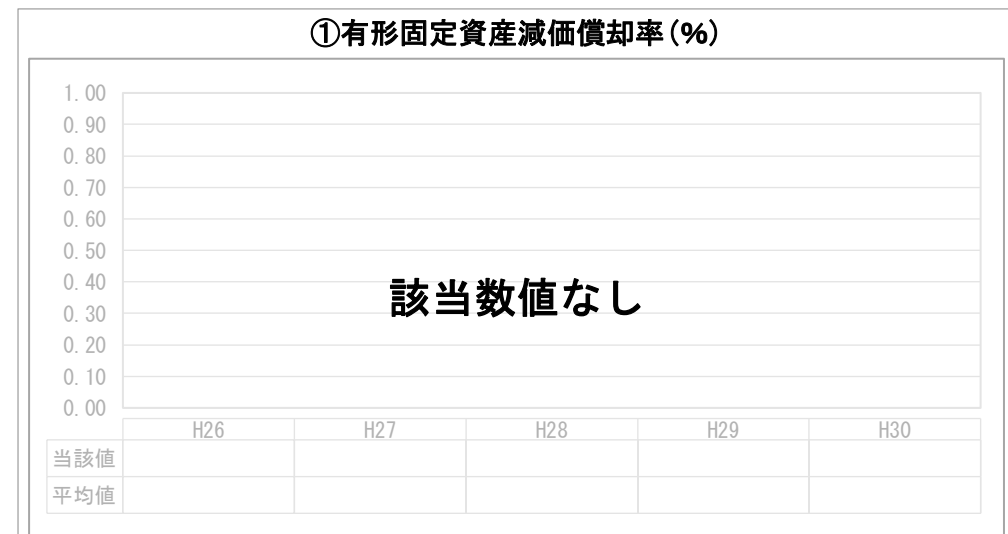
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
83,153	230.70	360.44
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
6,533	2.03	3,218.23

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	平成30年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

一般会計からの繰出基準を見直したことにより平成29年度から経営指標が改善された（平成29年度の指標④⑤⑥には計算誤りがあり、正しくは④が1600弱、⑤⑥は本年度実績に近い値）。

本年度においては、①④⑤⑥⑧の指標が前年度から改善しており、とくに⑤⑥については類似団体と比較して良好な状態にある。これは、公共下水道事業の処理場を利用している部分が多い（これにより⑦は求められない）が、公共下水道事業においても類似団体並みの指標であることから、公共下水道と同じく令和5年度整備概成に向けた整備拡張の取れんによる建設改良費の縮減と起債残高の減少、経営戦略に基づく水洗化促進等への取組み等による効果もあるものと分析している。

2. 老朽化の状況について

令和2年度の公営企業会計移行に伴う固定資産台帳整備により、資産ごとに経過年数や減価償却費が把握できることとなるため、本年度においては指標①②を定めることはできていない。

管渠の延長は約65kmで、最古のもので21年経過であることから、法定耐用年数を超過していない。今後は、公共下水道事業と併せて、平成30年度に策定した市ストックマネジメント計画に基づく計画的な調査実施の中で更新計画を策定していく。

全体総括

本市の特定環境保全公共下水道事業は、公共下水道区域と合わせて2185haにおいて区域拡張の整備を行っている。処理場は公共下水道事業のものを利用していることから、公共下水道事業と比較して経営の健全性に関する指標が良好となるが、後発の事業であることから⑧については公共下水道事業よりも劣る結果となっている。

本事業は公共下水道と一体的な事業であることから、公共下水道事業と同様の手法（ほかの下水道事業と一体となり、地元との連携による地域ぐるみでの水洗化促進や大口需要家への接続助奨、滞納整理の強化などの収益確保と、水道事業との業務一元化やアウトソーシング推進による経費削減）による経営改善への取り組みを実施していく。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。